

保存版



葬儀のしおり

山形農業協同組合
株式会社 ジェイエイあぐりんやまがた

はじめに

この葬儀のしおりは、葬送という厳粛な儀式を悲しみの中にも、手落ちのないように…との願いをこめて、特に葬儀にたずさわる方々への便宜のために編集したものです。

もちろん、このしおりにあることがすべてではありません。特に大切なことは、故人に対する供養の精神と各地域においても、風土・習慣の違いもありますし、宗派により異なることがあります。お寺様や地域の世話人とよくご相談を願います。

このしおりが、これから葬儀にあたられる方々の手引きとなれば幸いと存じます。

合 掌

ご葬儀の進め方

ご葬儀の事前相談

『人生最後のセレモニー』が後悔のない葬儀になりますように事前相談をお勧め致します。

ご臨終

P3

病院で亡くなられた場合 医師より死亡診断書を受け取ります。
ご自宅で亡くなられた場合 掛かり付けの医師をお呼びください。

ご遺体搬送

P3

Tel.647-5969へお電話下さい。365日24時間受付。専用車でお迎えにあがります。

枕経・日程決定

P4

菩提寺の御住職に枕経をお願いします。葬儀の式場・日程等もこの時に決めます。

J A との打合せ

P4

葬儀の日程確認や、ご葬家様のご意向を伺い、祭壇・お棺等必要なものを準備致します。

死亡届提出

P6

電話にて火葬場の予約を行い、死亡届けに必要な事項を記入し、市役所窓口にて提出致します。

納棺（入棺）

P8

遺族・親族など近親者で行います。尚、納棺作法は寺院や地域の風習により異なります。

火葬

P9

斎場では係員の指示に従います。火葬終了までには約2時間かかります。

葬儀

P9

葬儀は、寺院・式場によって異なります。ご葬家と当社にて打合せさせていただきます。

五七日忌法要

P10

五七日法要は、一般会葬者のお見送り後に、近親者にて執り行います。

お斎

P11

葬儀後、会場を設けて行われる会食です。

法要

P11

初七日に始まり四十九日法要、一周忌、三回忌と各種法要を営みます。

アフターケア

仏壇や仏具の手配やお墓の新設、墓誌の彫刻を手配します。
その他の各種手続きや資産のサポート等の相談を J A 各支店と連携し、サポートします。

ご臨終

病院で亡くなられた場合は

医師による死亡の確認が済みましたら、死亡診断書（死亡届書兼用）を受けとります。
看取られた方で末期の水を行います。

ご自宅で亡くなられた場合は

すぐに掛かりつけの医師をお呼びください。死亡の確認をし、死亡診断書を作成してもらいます。
突然死の場合や長く医者にかかっていないでお亡くなりになった場合は警察より死体検案書を発行していただきます。

近親者へはすぐに連絡しましょう

親族・近親者へ電話連絡をします。

故人と特に親しかった友人などには至急知らせねばなりません。勤務先など一般的には葬儀の日程が決まってから連絡します。

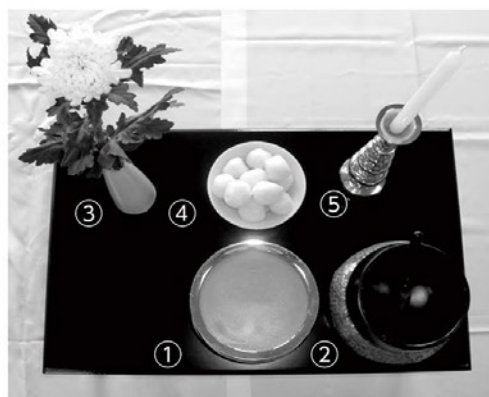
※状況や時間帯（深夜）を考慮し、ご親戚の方とご相談の上ここで一度、菩提寺御住職へ不幸があった旨をお伝えしても良いでしょう。

ご遺体の搬送

病院または施設等で亡くなられた場合、JA葬祭が寝台車にてお迎えにあがり、ご自宅または通夜室へご遺体の搬送をいたします。

ご遺体の安置と枕飾り

- ・枕元に経机を置き、①香炉（線香立）、②りん、③一輪挿し（一輪菊）、④枕団子、⑤燭台（ロウソク立）を供えます。※団子は、13個（又は6個）茶碗に供えます
- ・この他、宗派、寺院、地域により異なりますが、枕飯（茶碗にご飯を山盛りに整え、故人が使用していた箸又は割箸を割らずに立てます）、浄水（コップに水を入れます）、木魚等を準備します。
- ・枕飾りが必要な場合はJA葬祭にお申付けください。
- ・神棚は扉を閉じ、半紙で封じます。



枕経と打合せ

枕経

はじめは電話で不幸があった旨と枕経をお願いしたい旨を伝えます。

車でのお迎えが必要か確認します。

枕経のお布施を用意します。

※亡くなってはじめて行う読経が枕経です。喪服を着る必要はありませんが、数珠を持ち地味な服装でお参りします。

ご住職と日程などの打合せ

火葬・ご葬儀の日程は周囲の状況やお寺の都合などを考慮して決めます。

- ・納棺（入棺）、出棺、火葬、ご葬儀の日時
- ・五七日忌取越法要を執り行うかどうか
- ・僧侶の人数
- ・戒名（法名・法号）について

※お布施の額やお渡しするときについては改めてお寺にお伺いして打合せをする場合もあります。直接ご住職にお尋ねしましょう。

※菩提寺が遠方の場合、遺族、親族の了承の上近くの同宗派のお寺にお願いして枕経をあげていただく場合もあります。



火葬の予約

各市町村で24時間予約の受付を行っています。

J A 葬祭との打合せ

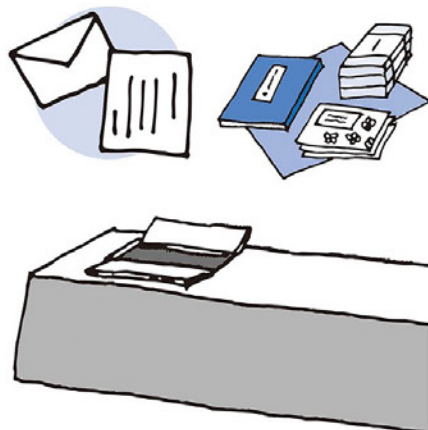
宗旨、式場などご葬儀の内容を打合せます

- ・お知らせ状（一般・五七日）、会葬礼状など印刷物の打合せをします。
- ・祭壇・棺をお選びいただきます。
- ・香典返し品・五七日の引出物をお選びいただきます。
- ・お料理について打合せます。
- ・ご葬儀会場の設営について打合せます。

※ある程度の人数の把握が必要となります。（親族・近親者の範囲で結構です）

お知らせ状・会葬礼状の手配

一般・五七日通知のお知らせ状、会葬礼状、受領名刺、五七日忌引換券の印刷を承ります。
会葬礼状、受領名刺はJA葬祭にて香典返し品にセットいたします。
各社新聞への不幸通知（おくやみ欄）も承ります。



祭壇・棺を決めます

- ・祭壇・棺は喪主・故人の意向にあわせてお決めください。
- ・祭壇は飾られるスペースに合わせて設置いたします。
- ・祭壇用のロウソク、仏花も承ります。
- ・棺は別紙カタログよりお決めください。

ご遺影の準備

- ・正面を向き、顔の大きさが10円玉程度のできるだけ鮮明な写真をお選びください。
- ・白黒、もしくはカラーで着物、紋付への着替えも承ります。
- ・親族の方と相談の上、ご遺影にふさわしい写真をご用意ください。
- ・デジタルカメラのお写真の場合は、データをご用意ください。

香典返し品

・お茶、海苔、コーヒー紅茶セットなど返品が可能な品物で、余裕のある数でお申付け下さい。

五七日引出物

お酒を含め4～5品で別紙カタログよりお選びください。

- ・乾物類（椎茸・海苔）
- ・菓子詰合せ
- ・乾麺
- ・酒（小瓶）

※引出物の個数には、導師・伴僧の方の分も加えてください。

車の手配

地域に合せた霊柩車を承ります。

- ・バン型霊柩車（2名乗車）
- ・バス型霊柩車（21名乗車）

※火葬場、式場への親族・ご近所の方のバスも承ります。



お料理の手配

寿司盛合せ、天ぷら盛合せ、精進折詰めなどの手配をいたします。

- ・通夜（納棺終了後）
- ・火葬場
- ・ご葬儀後のお斎^{とき}
- ・お念仏
- ・お手伝い・留守番の方へ



会場の設営

受付テント・看板などご葬儀会場の設営もいたします。

ご葬儀への準備

喪服の貸衣装、着付けもご利用いただけます。

- ・男性・・・礼服（ネクタイ付）
 - ・女性・・・黒文字紋付（帯・草履・バック付）
- 〈肌着・足袋も別途用意いたします〉

供花・盛籠等のご注文を承ります。ご親族で取りまとめのうえ、JA葬祭にお申付けください。

死亡届の提出

ご用意いただくのは

- ・死亡届欄に必要事項をご記入いただいた死亡診断書または死亡検案書
- ・印鑑（認め）

JA葬祭にて死亡届・火葬許可証の申請手続きを代行いたします。

休日、時間外でも守衛室にて同様の手続きが出来ます。



親族との打合せ

隣近所への挨拶

近所への挨拶まわりは忘れずに行いましょう。

隣組は組長に連絡してまわっていただく場合などが多いようです。

お手伝い、自宅周辺の駐車場の確保などのお願いがあればしておきましょう。

ご葬儀の役割分担

円滑にご葬儀を行うためには、親族の協力がかかせません。親族やご近所、隣組、会社の方など、手伝っていただける方々の間で世話役を中心にはっきりと役割を決めておきます。

ご葬儀の際に必要な係りは、

寺院葬

- ・受付係（2名は必ず）
- ・下足係
- ・駐車場係
- ・司会進行係
- ・弔電奉読係
- ・僧侶の送迎係
- ・自宅の留守番係

ホール葬

- ・受付係（2名は必ず）
- ・僧侶の送迎係
- ・自宅の留守番係

※他はJA葬祭にて行います。



※寺院葬時のご葬儀のお手伝い、司会、弔電はJA葬祭でも承ります。

死亡の通知

喪主の勤務先への連絡は喪主本人または配偶者が電話で行います。

故人の勤務先への通知は故人の上司に電話で行います。

家族の学校へも忘れずに連絡します。

供花・供物の確認

親族で話し合っ、だれが何をお供えするか、仏具等もふくめ重ならないようにしましょう。

祭壇の設営

部屋の整理

床の間などにある飾り物を移動し、襖をはずし移動しておきます。
祭壇でかくれる場所にある必要なものを出しておきます。

玄関および外飾り

忌中幕、門灯などはJA葬祭が設置いたします。

- ・忌中幕
- ・すだれ
- ・門灯
- ・手桶(台)
- ・下足棚



供花・供物の配置

供花・供物は、飾る順番・場所にも配慮して配置します。

納棺(入棺)

納棺作法は寺院や地域風習により異なるため、ご相談しながら担当者が納棺のお手伝いをさせていただきます。

納棺の前に次のものをご準備ください

- ・六文銭(10円玉6枚)
- ・故人の愛用品など(お棺に入れて燃えるもの)

納棺花と納棺後の手洗い、釘打ち道具はJA葬祭にて準備いたします。

納棺の手順

一般的に次の手順で行います。(宗派・地域によって異なります)

- ・掛布団とドライアイスをはずします。
- ・喪主様より順に、ご遺体の顔、手足を洗淨綿で拭き清めます。
- ・遺族の手によって静かにお棺に移します。
- ・足元から「足袋」「脚絆」「手甲」「数珠」「三角頭冠」「経帷子」の順に、旅支度をします。
- ・掛け布団をかけ、お顔の回りを花で飾ります。
- ・お棺のふたをし、別れ釘を打ちます。(当日は仮打ちにし、出棺前に封じる場合もあります)

※納棺の際、線香を灯しながら行う場合や納棺前後に清め酒を飲む場合もあります。

納棺後、ご遺族・ご親族の方で通夜を営みます。

通夜のお料理もJA葬祭にて承ります。

火葬

出棺

出棺の時刻は火葬時刻に合わせて決まりますが、火葬場までの距離によりますので、JA葬祭とお打合せ下さい。

火葬

火葬の際、ご住職は

- ・出棺前に自宅での読経
- ・直接火葬場での読経
- ・自宅と火葬場の両方での読経

がありますので、事前にご住職とお打合せください。

※火葬用品一式（骨箱・四華・ろうソク・火葬花など）はJA葬祭で準備いたします。

※火葬場への霊柩車、送迎の車の手配、お食事、お飲物も承ります。

葬儀の手順と確認

役割の確認

お手伝いの方の役割を確認します。

寺院葬

- ・受付、下足係、駐車場係の方は、開式1時間15分前までお集まり下さい。

ホール葬

- ・受付の方は、開式1時間15分前までお集まり下さい。

会場の準備

JA葬祭にて受付テント・式場看板・受付用品など一式を準備し、香典返し品・五七日引出物を搬入いたします。

弔辞・弔電の確認

- ・弔辞はお名前・肩書・順番などを決め司会者と打合せておきましょう。
- ・弔電は電文を読むものとお名前だけ奉読するものをわけ、順番を決めておきます。電文を奉読する。数は3～5通程度が一般的です。
- ・差出人のお名前の読み違いが無いよう、奉読係の方と確認し、必要ならばふりがなを振っておきましょう。

供物の移動

お寺または式場へ移動する盛籠・生花の供物を決め、その手配をします。
JA葬祭にて移動も承ります。

六役の確認

六役をつとめる方を決めます。

- ・位牌は喪主が持ちます。
- ・自宅またはお寺の山門から六役の葬列を組んで本堂に向かいます。
- ・六役の順番や品物は寺院・地域によって異なります。

※JA葬祭にて各寺院の葬列順序をお持ちいたします。

寺院葬、ホール葬に関わらず六役を組まない場合がございますのでご住職様とお打合せ下さい。

ご葬儀の流れ

進行

事前にご住職と打合せをし、指示通りに進行します。
弔辞をお願いした方には前列にお座りいただきます。
閉式後、喪主・親族は会葬者を門送り（お見送り）します。

式次第

○宗派や寺院によって異なりますが一般的には

- ・会葬者・遺族・親族着席
- ・導師入堂
- ・開式の辞
- ・読経
- ・弔辞・弔電
- ・喪主焼香・親族、一般会葬者焼香
- ・喪主挨拶
- ・閉式の辞
- ・導師退堂



やすらぎ嶋ホール

司会

JA葬祭にて司会も承ります。

五七日忌取越法要

葬儀終了後、引き続き相営む場合が多いです。

ご葬儀を終えて

お斎^{とき}

葬儀にお手伝いいただいた、世話役やご近所の方などに、葬儀が無事終了したことへの感謝と御礼のあいさつをし、おもてなしをします。

JA葬祭にてご準備出来ます。

お念仏

ご近所の方にお使いをし、念仏をお唱えいただきます。地域のより違いがありますので世話役の方などと相談して決めます。

法要のご案内

三日参り

通常はご葬儀の翌日ですが、当日に行う場合もあります。

初七日

亡くなった日を含めて7日目に、ご遺族と親族がお寺に参列して供養をしていただきます。

その後精進料理や茶菓でおもてなしをします。

お布施・線香・ろうソク・仏花・茶菓代・塔婆代（浄土真宗はいりません）を持参します。

初七日の翌日に祭壇、外飾りを片付け後飾り祭壇を設けます。（JA葬祭よりご連絡致します）

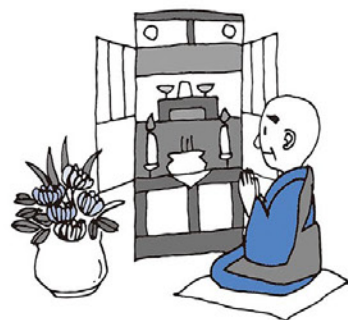
五七日

五七日（35日目）は初七日と同じ営みをします。

ご葬儀終了後に引き続き取越し法要を行う場合が多いようです。

二七日・三七日・四七日・六七日

二七日（14日目）、三七日（21日目）、四七日（28日目）・六七日（42日目）は近親者だけでお寺にて供養します。



七七日（四十九日）

七七日（49日目・満中陰）は遺族・親族・近親者にお集まりいただき、忌明けの法要を営みます。

その後、忌明けのおもてなしをします。

百ヶ日法要、納骨式もこの日に行うことが多いようです。

位牌を白木から塗り位牌（唐木位牌）に変えます。

新たに仏壇、仏具、墓石を購入した場合はあわせて開眼供養も営むようお寺様へお願いしましょう。

百ヶ日（100日目）は四十九日法要とあわせて営むことが多いようです。

一周忌

故人が亡くなって満1年を迎える一周忌は七七日法要に準じ、法要を営みます。その後、故人を偲んでおもてなしをします。

法要の日取り

法要は祥月命日に営むものですが、近くの他の日に行ってもかまいません。ただし、その場合は命日より前に行います。

寺院との打合せは早めに行いましょう。

※JA葬祭にて法要のお使い状・席札、引出物、料理、仏花も承ります。

故人名 _____ 没年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

戒名（法名） _____ 享年 _____ 歳

| 忌日法要一覧 | | 年忌法要一覧 | | | |
|----------------|--------------|------------------|--------|-------|--|
| 初七日（命日より7日目） | 月 日 | 一周忌（命日より1年目） | 祥月命日 | 年 月 日 | |
| 二七日（〃 14日目） | 月 日 | 三回忌（〃 2年目） | 祥月命日 | 年 月 日 | |
| 三七日（〃 21日目） | 月 日 | 七回忌（命日の年を含めて7年目） | 満 6 年 | 年 月 日 | |
| 四七日（〃 28日目） | 月 日 | 十三回忌（〃 13年目） | 満 12 年 | 年 月 日 | |
| 月忌（〃 1ヶ月目） | 月 日 | 十七回忌（〃 17年目） | 満 16 年 | 年 月 日 | |
| 五七日（〃 35日目） | 月 日 | 〔二十三回忌〕（〃 23年目） | 満 22 年 | 年 月 日 | |
| 六七日（〃 42日目） | 月 日 | 二十五回忌（〃 25年目） | 満 24 年 | 年 月 日 | |
| 七七日（〃 49日目） | 月 日 | 〔二十七回忌〕（〃 27年目） | 満 26 年 | 年 月 日 | |
| | この日で忌明け | 三十三回忌（〃 33年目） | 満 32 年 | 年 月 日 | |
| 新盆 | 七七日法要後の初めのお盆 | 三十七回忌（〃 37年目） | 満 36 年 | 年 月 日 | |
| 百ヶ日（命日より100日目） | 月 日 | 五十回忌（〃 50年目） | 満 49 年 | 年 月 日 | |
| | | 百回忌（〃 100年目） | 満 99 年 | 年 月 日 | |

喪主あいさつの例

1 葬儀の挨拶例

①本日は公私共お忙しいところ、亡〇〇のために多数ご会葬いただきまして、誠にありがとうございました。故人の生前中は皆様大変お世話になり、格別のご厚情をお受け致した事と存じます。

故人に代わりまして厚くお礼申し上げます。また、本日の葬儀に際しましては霊前にご丁寧なご弔儀を賜りお礼申し上げます。

尚、今後残りました遺族一同にも故人同様、ご指導ご厚情を賜ります様ひとえにお願い致します。誠に粗辞ではありますがお礼の挨拶とさせていただきます。

②本日はご多忙中、故人の為にご会葬くださいまして、誠にありがとうございました。かえりみまして故人、生前中は皆様より格別なご厚情、ご愛顧をいただき、また入院中には、ご懇切なお見舞いを賜りました。私どもあらん限りの看護を致しましたが〇〇歳を一期として永眠いたしました。本日はかように盛大なお見送りを受けまして故人はさぞ満足していることと存じます。最後にご利用となりますが、今後残る私ども一同にも故人同様のご厚情を賜りますよう、ひとえにお願い申しあげます。皆様本日は誠にありがとうございました。

※ 挨拶の内容は、①会葬に対するお礼、②生前故人がお世話になったお礼、③今後の遺族に対する支援・指導のお願いの言葉などを含め簡潔にします。

2 お斎の挨拶例

①始まり 本日は葬儀・取越法要にご参列いただきましてありがとうございました。皆様のお力ぞえによりお陰様にて、とどこおりなく行う事が出来ました。本席はささやかではございますが、法要のひと時を故人の思い出話等お聞かせいただきながら、お時間の許す限りおくつろぎください。本日は誠にありがとうございました。

②終わり まだまだ皆様のお話などを賜りたく存じますが、そろそろお時間となりました。〇〇がいなくなり寂しくなりましたが、残りました家族一同助け合ってやってまいります。どうぞ今後とも変わらぬお付き合いのほど宜しくお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

保険・年金など必要な書類一覧

| | 手続き | 窓口 | 請求期間 | 申請書類 | 印鑑 | 印鑑証明 | 住民票 | 戸籍謄本 | 除籍謄本 | 死亡診断書 | 死亡者年金手帳 | その他 |
|----------------------|---------|---|------------------|--------------------------------|------|-------------|-------------|-----------|-----------|-------|-------------|-----------------------------|
| 雇用保険 | 未支給基本手当 | 各社より | 1ヶ月以内 | 未支給失業給付申請書 | ○ | | ○ 謄本領の写し | ○ | | | | 受給資格者証 認申請書 |
| 国民年金 厚生年金 共済年金 | 死亡一時金 | 申請用紙は社会保険事務所 国民年金課 市町村役場 国民年金課 | 2年以内 | 国民年金死亡一時金 裁定請求書 | ○ | | ○ 謄本領の写し | ○ | | | ○ | |
| | 母子年金 | | | 国民年金母子準母子年金 裁定請求書 | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | |
| | 遺族基礎年金 | | | 国民年金遺児年金 裁定請求書 | ○ | | | ○ | ○ | | ○ 亡くなった時 | |
| | 寡婦年金 | | | 国民年金寡婦年金 裁定請求書 | ○ | | | ○ | ○ | | ○ 亡くなった時 | |
| 国民健康保険 | 葬祭費 | 市町村役場 | | 葬祭費支給申請書 | ○ | | | | | | | |
| 社会保険 | 埋葬料(費) | 社会保険事務所 | 2年以内 | 埋葬料(費)請求書 | ○ | | | | | | | |
| 労災保険 | 埋葬料 | 故人の勤務先 | 2年以内 | 葬祭料請求書 | ○ | | | | | | ○ | 在職中の場合 |
| | 遺族補償年金 | | 5年以内 | 遺族補償年金支給書 遺族特別支給金申請書 | ○ | | | | | | ○ | |
| JA共済 | 保険金 | 各JA | 2年以内 | 保険金請求書 | ○ | ○ 保険金受取人 | | 抄本 | ○ 被保険者 | ○ | | 保険証書 |
| 生命保険 | 保険金 | 各保険会社 | 3年以内 | 保険金請求書 | ○ | ○ 保険金受取人 | | 抄本 | ○ 被保険者 | ○ | | 保険証書 |
| 雇用年金 | 遺族年金 | 社会保険事務所 | 5年以内 | 遺族年金請求書 | ○ | | | ○ | | ○ | | 婚姻関係を示す書類・保険証書 |
| 簡易保険 | 保険金 | 簡易郵便局 | 5年以内 | 保険金請求書 | ○ | | | | | ○ | | 保険料領収帳・保険証書 |
| JA貯金 | 名義変更 | 各JA | | 名義書替依頼書 | ○ | ○ 相続人全員 | | ○ 除籍者含 | ○ | | | 相続放棄書・遺産分割協議書 |
| 銀行預金 | 名義変更 | 各銀行 | | 名義書替依頼書 | ○ | ○ 相続人全員 | | ○ 除籍者含 | ○ | | | 相続放棄書・遺産分割協議書 |
| 不動産 | 名義変更 | 司法書士 | 期限なし 3ヶ月以内(良) | 土地、家屋所有権 移転登記書 課税台帳登録申請書 | ○ | ○ 相続人全員 | ○ 相続人全員 | ○ | ○ | | | その他状況に応じ変更有・遺産分割協議書 |
| 自動車 | 名義変更 | 各自動車ディーラー | | 変更・移転・更生登録申請書 | ○ | ○ 相続人全員 | | ○ 除籍者含 | ○ | | | 自動車検査証・遺産分割協議書 |
| 電話 | 名義変更 | NTT | | 加入承継届書 | みとめ印 | | | ○ 除籍者含 | ○ | | | 使用者番号 月々領収書に掲載・電話での変更も可能 |
| 電気 | 名義変更 | 東北電力 | | 名義変更申込書 | ○ | ○ | | | | | | |
| JAガス | 名義変更 | 各JA | | ガス使用継承申込書 | みとめ印 | | | | | | | |
| 水道 | 名義変更 | 市町村役場 | | 使用者名義変更届 | みとめ印 | | | | | | | |

葬儀・法要の表書き

| | のしの表書き | 内 容 | 水 引 |
|---------|------------------|--------------------------|--|
| 仏式葬儀 | 御 悔 | 葬儀前に供えるとき | 黒白・銀水引の結び切り、中身の金額により豪華なものを 사용합니다。 |
| | 御 香 典 | 故人へ供える供物に | |
| | 御 仏 前 | 禅宗など | |
| | 御霊前（一般的） | 故人の霊前に供える供物に（浄土真宗は用いません） | |
| | 御 経 御 礼 | 御経に対する御礼 | |
| | 御 布 施 | 一般的な僧侶に対する御礼（御法礼） | |
| | 御 戒 名 料 | 戒名（法名）を頂いた御礼 | |
| 御 膳 料 | 弔事の際、僧侶が酒食を辞した場合 | | |
| 神式葬儀 | 御 玉 前 | 神葬祭の霊前に供えるとき | 黒白・銀水引の結び切り、中身の金額により豪華なものを 사용합니다。蓮模様などは使わない。 |
| | 御 霊 串 料 | 神葬祭の故人の霊前に供えるとき（御柗料） | |
| | 御 神 饌 料 | 神主への御礼 | |
| | 御 祭 祀 料 | 神事での祭祀に対する御礼 | |
| 御 席 料 | 葬儀などで神社を借りた御礼 | | |
| （キリスト教） | 御 霊 前 | カトリック | 黒白・銀水引の結び切り、中身の金額により豪華なものを 사용합니다。蓮模様などは使わない。 |
| | 御 香 典 | 一般的なお供え（御香資・御香料） | |
| | 御 花 料 | | |
| 御 礼 | 神父・牧師・司祭への御礼 | | |
| 法要 | 志 | 一般的に返礼品や心遣いに用いる | |
| | 偲 草 | 神葬祭の五十日法要以後に用いる | |

宗派別知識

| 宗 派 | 開 祖 | 本 山 | 備考「本尊」(分派) | 焼香回数 |
|----------------|--------------------------------|--|---|---------------|
| 天台宗 | 最 澄 (伝教大師) | 比叡山延暦寺 | 「阿弥陀如来」 天台寺門宗・天台真盛宗 | 1～3回 |
| 真言宗 | 空 海 (弘法大師) | 高野山金剛峯寺 | 「大日如来」 真言宗豊山派・大和長谷寺 真言宗知山派・京都智積院 | 3回 |
| 浄土宗 | 源 空 (法然上人) | 知恩院(京都) 増上寺(東京) | 「阿弥陀如来」鎮西流 西山三派(浄土宗西山深草派・ 浄土宗西山禅林寺派・西山浄土宗) | 回数に決まりはありません。 |
| 浄土真宗 (本願寺派) | 親鸞聖人 (見真大師) | 西本願寺(京都) | 「阿弥陀如来」 真宗十派(真宗高田派・真宗興正派・真宗仏光派) 往生即成仏の教えで清め塩は不要 線香は横に置く・法名 | 1回 |
| 浄土真宗 (大谷派) | 十二世教如 | 東本願寺(京都) | | 2回 |
| 臨濟宗 (禅宗) | 栄 西 | 妙心寺(京都) 南禅寺(京都) 建長寺(鎌倉) 円覚寺(鎌倉) | 「釈迦牟尼仏」 臨濟十四派 | 1回 |
| 曹洞宗 (禅宗) | 道 元 (承陽大師) 瑩 山 (常濟大師) | 永平寺(越前) 総持寺(鶴見) | 「釈迦牟尼仏」「三尊仏」 | 2回 |
| 日蓮宗 (法華宗) | 日蓮聖人 | 久遠寺 (山梨身延山) | 「大曼陀羅」 法華宗・顕本法華宗・本門法華宗・日蓮正宗・法号 | 3回 |

エンディングメモ

人生最後のセレモニーが自分らしく後悔のない様に希望を残しておきましょう。

| | | |
|------------|------|--|
| 喪主をお願いしたい人 | お名前 | |
| | 電話番号 | |

| | | |
|----------|-------------------------------|---------------|
| 葬儀の形式の希望 | <input type="checkbox"/> 仏式 | お寺名 _____ |
| | | 電話番号 _____ |
| | <input type="checkbox"/> 神式 | 神社名 _____ |
| | | 電話番号 _____ |
| | <input type="checkbox"/> その他 | 連絡先 _____ |
| | | 電話番号 _____ |
| | <input type="checkbox"/> 特にない | |

| | | |
|------------------|--|--|
| お葬式の場所 | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> セレモニーホール <input type="checkbox"/> 寺 <input type="checkbox"/> 神社 <input type="checkbox"/> 公営集会所 <input type="checkbox"/> その他 (_____) | |
| 希望する セレモニーホール | 名 称 | |
| | 電話番号 | |

| | |
|--------|---|
| お葬式の規模 | <input type="checkbox"/> 「火葬のみ（直葬式）」でいい <input type="checkbox"/> 「親族のみ（家族葬）」で行ってほしい <input type="checkbox"/> 「一般的な葬儀（一般葬）」を行ってほしい <input type="checkbox"/> 「社葬」をしてほしい <input type="checkbox"/> その他 (_____) |
|--------|---|

| | | |
|------|--|------|
| 遺影写真 | <input type="checkbox"/> 作成してある | 保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> 作成はしていないが 希望の写真がある | 保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> 特にない | |

| | | |
|---|--------------------------|------|
| 棺に入れて欲しい物 <small>ご遺体の保護と火葬炉の故障防止により、棺に入れる副葬品として使用できないものがあります。金属製品・ガラス製品・プラスチック・ビニール等副葬品に適しません。</small> | <input type="checkbox"/> | 保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> | 保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> | 保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> | 保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> | 保管場所 |

| | | |
|----|---------------------------------|--------|
| 戒名 | <input type="checkbox"/> すでにある | 血脈保管場所 |
| | <input type="checkbox"/> 頂いていない | 希望は？ |

| | |
|-------------|--|
| その他葬儀に関する希望 | |
|-------------|--|

年 月 日

氏 名

家族・親戚などの連絡先

| 名 前 | 住 所 | 電話番号 |
|-----|-----|------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

お問い合わせは

厚生労働省認定 葬祭ディレクター技能審査制度

葬祭ディレクター1・2級 有資格者事務所



株式
会社

ジェイエイあぐりんやまがた葬祭センター

年中無休・24時間対応

TEL : (023) 647-5969

山形市大字下樫沢1098番地の5

FAX : (023) 647-5970